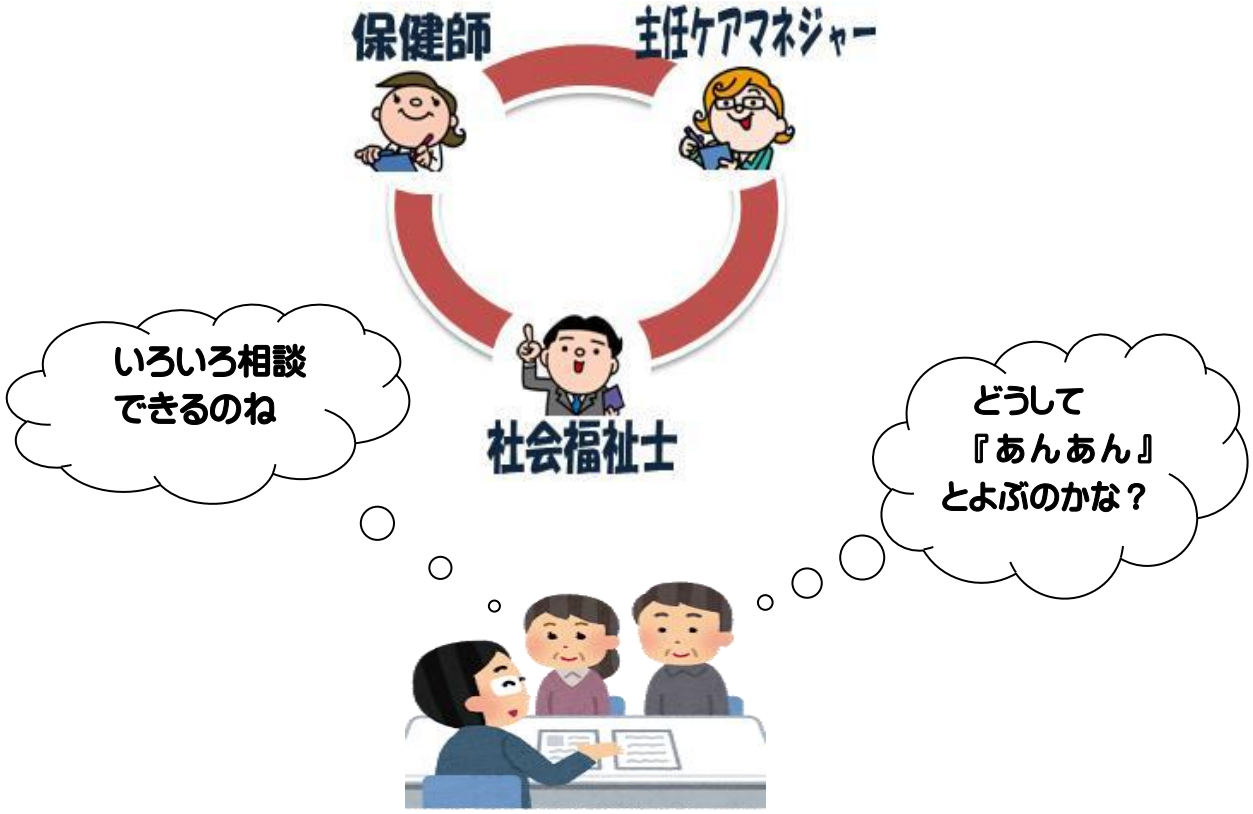
京田辺市地域包括支援センターあんあん

京田辺市地域包括支援センターあんあんは、高齢者の総合相談窓口です。
いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、
介護・福祉・健康・医療など、さまざまな面から高齢者を支えるための
市の機関です。各分野の専門職が連携し、さまざまな相談に対応します。

困ったときには、『あんあん』にご相談ください。
わたしたちがみなさまのお話をうかがいます。
（※詳しくは中をご覧ください。）



『あんあん』という愛称には「あんぜんあんしん」「あ～ん までですべて」という意味が込められています。

※あんあんの連絡先・所在地は裏面をご覧ください。



地域包括支援センターあんあんとは？

地域包括支援センターでは、大きな柱となる４つの業務を行っています。

その1　　困り事や悩み事などの相談への対応

高齢者やその家族のさまざまな相談に対応します。保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等がチームとなり、相談内容に応じて必要なサービスや適切な専門機関におつなぎします。　（総合相談業務）

～たとえばこんな時～

「介護サービスの情報や介護の仕方を教えて欲しい。」

「家族が認知症かもしれない。どこの病院を受診すれば良いの？」

「一人暮らしで、急病などの緊急時が不安。」

「地域の人たちと交流できる場に参加したい。」

「心配事が複雑で、何から相談すれば良いのか分からない。」



その2　　自立した生活や介護予防への支援

それぞれの状態に合った健康づくりや介護予防の目標を高齢者とともに考え、高齢者が自立した日常生活を営むことができるように支援します。

（介護予防ケアマネジメント業務）

～たとえばこんな時～

「足腰が弱っても、自分で買い物や掃除を行いたい。」

「階段の上り下り、入浴やトイレの立ち座りがしんどくなってきた。」

「寝たきりや閉じこもり、認知症を予防したい。」



その3　　暮らしやすい地域にするためのネットワークづくり

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができるように、地域のさまざまな専門職や関係機関と連携・協力していきます。

（包括的・継続的ケアマネジメント業務）

～たとえばこんな時～

「退院後の在宅生活が不安。でも、施設にはまだ入りたくない。」

「ケアマネジャーと一緒に介護保険以外のサービスを調整して欲しい。」

「子どもに障害があり、自分も高齢なので、将来が心配。」

「いろいろな制度を利用しており、それぞれに連絡をとるのが大変。」

その4　　生活していくための大切な権利と財産を守る取り組み

高齢者虐待や消費者被害などの予防・防止に取り組み、成年後見制度の利用を支援します。　（権利擁護業務）



～たとえばこんな時～

「近所の高齢者を最近見かけない。様子が心配。」

「介護疲れでイライラしてしまう。」

「一人暮らしで身寄りがない。」

「お金の管理や契約が不安。」

「詐欺の被害に遭ってしまった。」





どの分野の内容になるのか分からないような時にも、

まずはお気軽にご相談ください。

地域包括支援センターあんあんは京田辺市内に３か所あり、それぞれ担当地域があります。（初回相談はいずれの窓口でも受け付けます。）

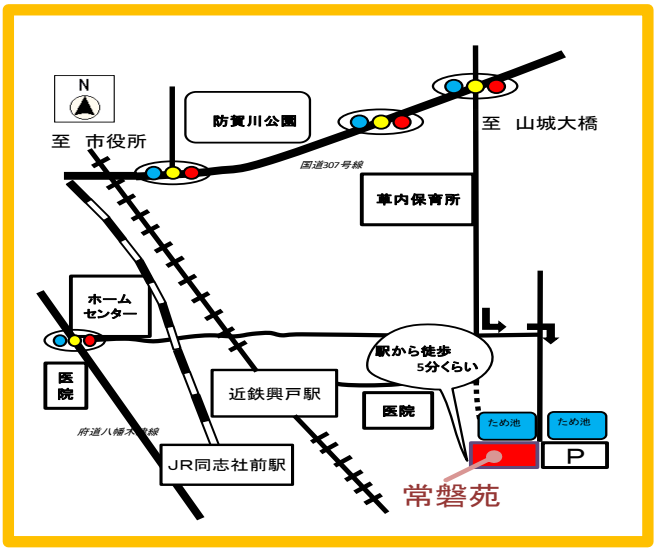
あんあん市役所



あんあん宝生苑



あんあん常磐苑



令和 ８ 年度は、あんあん宝生苑の業務場所が変更となります。

月：保健センター（市役所東隣り）
火～金：北部住民センター

※電話番号は変わりません。

地域包括支援センター	住所・電話	担当地域
あんあん市役所	京田辺市田辺 80 TEL　63-1268	田辺、一休ケ丘、薪、新田辺西住宅 新田辺東住宅、河原、興戸
あんあん常磐苑	草内五ノ坪６ TEL　68-1310	草内、新興戸、飯岡、東、府営住宅、山本、高木、二又、南山東・南山西、山崎、出垣内、江津、宮ノ口、同志社、同志社山手、多々羅、普賢寺、水取、天王、打田、高船
あんあん宝生苑	大住内山７ 移転後：大住内山 1-1 TEL　68-0705	松井、西八、東林、岡村、三野、花住坂、松井ケ丘、山手東・山手中央・山手南・山手西、大住ケ丘、健康村、健康ケ丘、大住飛地

開所時間：９：００～１６：３０　　相談は無料です。
休業日：土、日、祝日、年末年始　　お気軽にご相談ください。